

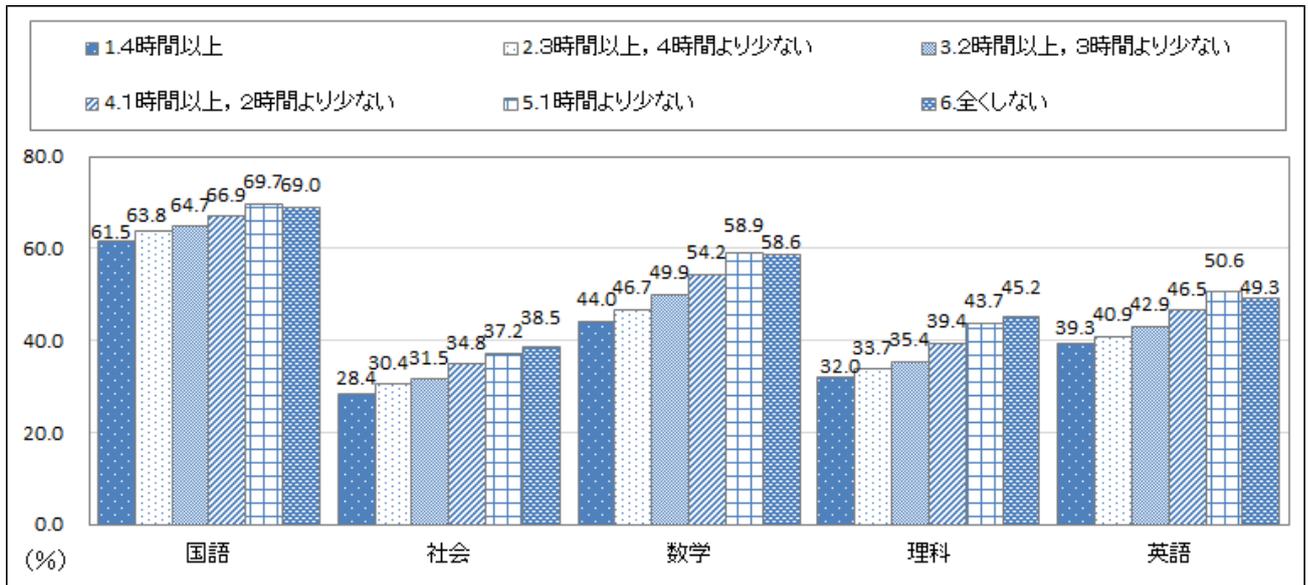
# 平成27年度 島根県学力調査 結果概要

## V. 教科に関する調査と意識調査のクロス分析結果の追加資料

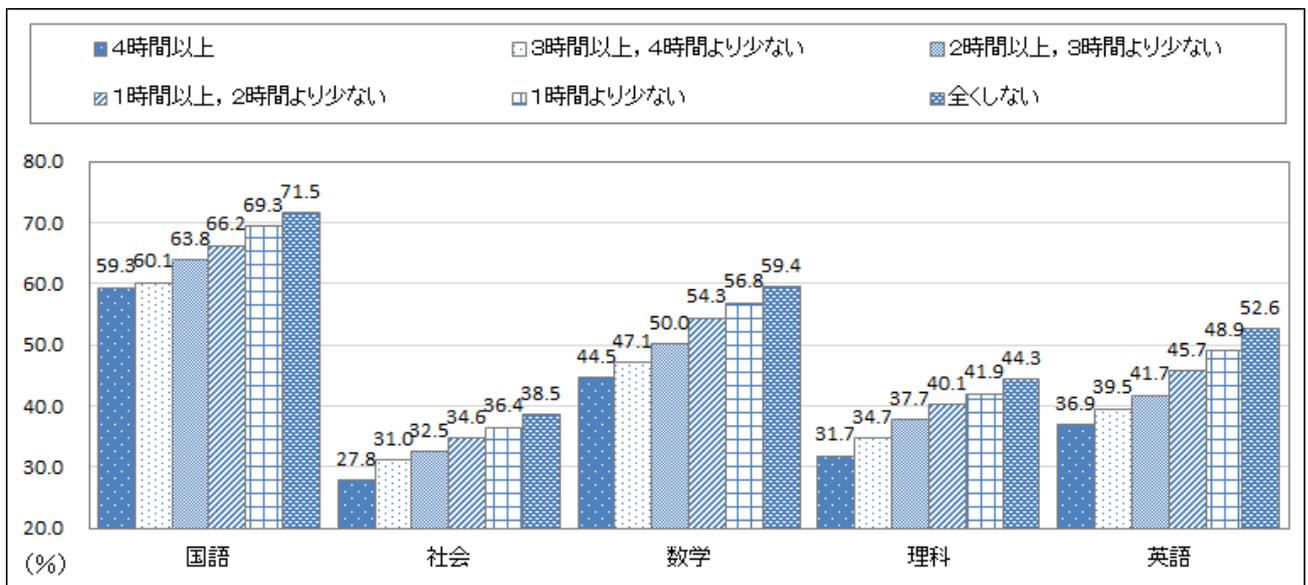
### 5. その他の相関

- 基本的生活習慣について、携帯電話やスマートフォン、テレビゲームを使用する時間が短い児童生徒の方が、教科の正答率が高い傾向が見られる。
- 「家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をする」という項目に肯定的に回答している児童生徒の方が、教科の正答率が高い傾向がみられる。

- ・「普段（月曜日から金曜日）、1日あたりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンを使っていますか。」の選択肢別正答率（中2）



- ・「普段（月曜日から金曜日）、1日あたりどれくらいの時間テレビゲーム（コンピューターゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームを含む）をしますか。」の選択肢別正答率（中2）



- ・「家の人（兄弟姉妹はふくみません）と学校での出来事について話をする。」の選択肢別正答率（小5）

